

# ひめまつ

宇都宮共和大学シティライフ学部開設記念特別号 60



宇都宮短期大学附属高等学校生徒会



ひめまつ 目次 (第六十号)

表紙……野中 唯 題字……石川木魚 写真……写真部・編集委員会・伊東写真館

グラフ 「学園の四季」

随想

渡辺基著「須賀栄子と後継者」に寄せて……校長 須賀 淳<sup>あつし</sup>……………1

論説

新たな地平への提言を……………副校長 須賀 英之……………3

特集1 宇都宮共和大学 シティライフ学部 宇都宮シティキャンパス、誕生！……………7

特集2 須賀学園教育会館がGRAND OPEN！ ～明日のリーダーを育てる、学園新時代！～……………9

特集3 全国出場！運動部大活躍……………12

特集4 宇都宮短期大学 開学四十周年記念多目的アリーナ(体育館)着工！……………15

一校を代表する一人となって(新生徒会長に就任して)……………河原 愛……………17

自らで切り拓く力を得て(任期を終えて思うこと)……………越 沼 梓……………18

〈声〉 ～特集・須賀学園教育会館を利用して～……………19

【教育会館・2F・生徒自習室】……………三年十二組 伊沢真衣

【教育会館・2F・生徒自習室】……………二年二組 寺内泰紀

【教育会館・第二グラウンド】……………二年六組 前田和輝

【教育会館・1F・生徒ホール】……………一年一組 野澤篤士

【教育会館・2F・グループ学習室】……………一年二組 久保井郁乃

ずつと心の奥に……………二年二組 大柿真理奈

成長！修学旅行「人と防災未来センター」にて……………二年一組 江田玲佳

\*心に強く響くもの(校内読書感想文コンクール入賞作品)……………25

【第三学年の部】 校長賞……………三組 進藤 祐貴

第一位 有吉佐和子・著「恍惚の人」を読んで……………八組 高江柄 将也

第二位 河合隼雄・著「子どもの宇宙」を読んで……………十組 石井 彩

第三位 ベルハンド・シュリン・著「朗読者」を読んで……………

【第二学年の部】 校長賞……………二組 鱒 渕 裕美

第一位 太宰治・著「人間失格」を読んで……………十三組 黒川 綾佳

第二位 乙武洋匡・著「五体不満足」を読んで……………二組 築 嶋 ゆき

第三位 夏目漱石・著「こゝろ」を読んで……………

【第一学年の部】 校長賞……………四組 柴 崎 文

第一位 山本敏晴・著「アフガニスタンに住む彼女からあなたへ」を読んで……………一組 湯 本 愛 実

第二位 フランツ・カフカ・著「変身」を読んで……………六組 永 岡 由 梨

第三位 鎌田 實・著「がんばらない」を読んで……………



□作品集「各種コンクール入賞作品」

【ねんりんピックとちぎ2005長寿社会に向けての主張コンクール】

最優秀賞 「一四・八パーセントの大切さ」

【第十四回「とちぎ教育の日」提言コンクール】

優秀賞 「こんな学校が栃木にほしい」

佳作 「私の大好きな授業」

【平成十七年度 作文関係コンクール等入賞者一覧】

【短歌撰】 高校二年二組（普通科医歯薬特進コース）

三年 二組 相馬恵香  
三年 四組 萩原祐介  
三年二十一組 菅波暁子

★あとらんだむ

一年間の反省と二年生になる抱負

二年間の反省と最上級生になる抱負

敬老の日の贈り物に、お礼の手紙をいただきました。

旧一年 一組 小西恵理  
旧一年 二組 大柿真理奈  
旧二年十三組 津布久利枝  
旧二年二十組 齋藤 慎

♪関西・沖縄・東京臨海副都心・那須の旅

感動の修学旅行

修学旅行を振り返って

修学旅行の感想

一日旅行「東京臨海副都心方面」旅行記

「お台場」へ一日旅行

沖縄・OKINAWA

三年 五組 新羽友理  
三年 六組 鈴木悠介  
三年 十二組 伊沢真衣  
二年 十三組 兼崎美奈  
二年 十四組 鈴木 舞  
二年 十六組 高木夏美

招待席

ベルギーのこと

大学での学び

非常勤講師（英語） 小宮 美奈  
非常勤講師（理科） 渡邊由香里

◇わがホームルームの紹介

三年・二年・一年

◆委員会・部活動報告

美化・風紀・交通安全

理科・服飾手芸・囲碁将棋・写真・演劇・インターアクト・華道・卓球・女子ソフトテニス・新体操・剣道・女子バスケット

女子バレー・水泳・柔道・男子バレー・女子サッカー・弓道・男子ソフトテニス・男子サッカー・男子バスケット

★学園告知板

オーストラリアのサマセット・カレッジから交流団が来校！

普通科一・三年生の希望者が、夏季プリティッシュ・ヒルズ語学研修に参加！

「赤毛のアン」宇都宮公演・ヒロインのアンとダイアナ役で宇短大生が出演！

「牛乳・乳製品利用料理コンクール」県大会で最優秀賞を受賞！

きのこ・山菜料理コンクールで最優秀賞を受賞！

フェスタ2005、須賀学園創立一〇五周年記念学校祭、開催！



宇都宮短期大学附属中学・高等学校

校歌

作詞 菅野 徳次郎  
作曲 野原 幸夫

ふに たわ のに たしー かげ ねれ をる はひ め かま につ あこ おまー ぎつ  
 まか なわ びら のぬ みみ ちさ すお じは まち さよ きよ くろ あず れよ とと  
 かか たた みみ にに ちいー かわ いいで いそ しし みみ はは げげ むむ  
 おま しな えび のににー わわ ここ げげ にに ととめ うで たた けけ れれ  
 ああ わわ れれ ととめ うで ととた ここー のの まま なな びび やや

校歌

一 二荒の高嶺を 遙かに仰ぎ  
 学びの道筋 まさきくあれと  
 かたみに誓いて いそしみ励む  
 教への庭こそ げに尊けれ  
 あわれ尊 この学びや

二 庭面に茂れる 姫松小松  
 変わらぬ操は 千代万代と  
 かたみに祝いて いそしみ励む  
 学びの庭こそ げに芽出度けれ  
 あわれ芽出度 この学びや



◎平成十七年度生徒会報告

◇就職状況  
◇編集後記

編集委員長 稲川夕花

211 210 205 191

宇都宮共和国・宇短大(音楽科・人間福祉学科)コーナー

この一年間のおもな活躍 各種コンクール入賞・書道展作品  
 クラス紹介・行事紹介・校内読書感想文コンクール・校内自由作文コンクール・詩・短歌選・俳句選  
 『今、僕に出来ること』(中学生人権作文コンテスト) 全国大会法務省人権擁護局長賞受賞作品 一年一組 菱垣裕里  
 心のバリアフリーをめざして(心の輪を広げる体験作文) 栃木県大会最優秀賞受賞作品 一年二組 鈴木千尋  
 私の大好きな授業(第十四回「とき教育の目」提言コンクール) 中高生の部入賞作品 一年一組 柴田実咲  
 各種「善行賞」を受賞  
 写真で見る中学校生活

附属中コーナー

この一年間のおもな活躍

162

■教育実習生、母校の教壇に

数学 日本女子大学 四年 小林芳子  
 音楽 宇都宮短期大学音楽科 二年 千葉祐子

160

かんぴょう料理コンクールで栃木県知事賞を受賞!  
 「ファミリミートクッキングコンテスト」で優秀賞を受賞!  
 県主催「省エネチャレンジ大作戦」で、本中学・高校が優秀賞に!



# 一人は 一校を 代表 する

本校の全教室に掲げられてある、生徒の生活目標です。

第二代理事長・校長の須賀友正先生は、その意味を「生徒の一人一人がそれぞれに本校生徒としての価値を知って、その価値を自分で見捨ててはいけないうこと」と『ひめまつ』第三号（昭和二十四年二月発行）の中で述べておられます。

（書は、本校教諭でもあった栃木県を代表する書家・石川木魚先生です。）

## 学園の四季



『感涙のモーツァルト「レクイエム」』  
県総合文化センターで宇短大特別定期演奏会を開催  
昨年三月六日（日）午後六時から、宇短大副学長・田淵進先生の指揮、本学関係のソリスト、宇短大・同附属高校音楽科管弦楽団・合唱団により、度重なる自然災害による犠牲者へ、鎮魂の思いを込めて。

▲12月11日（日）、須賀栄子記念講堂大ホールで日本音楽療法学会総会の特別講演会を開催。講師は、聖路加国際病院理事長の日野原重明先生。



▶生徒会長の越沼梓さんから、主将の八木沢和くんに花束贈呈。



▲11月2日（土）・3日（日）の2日間にかけてマロニエプラザで行われたファッションショーに出演した生活教養科の生徒の皆さん。



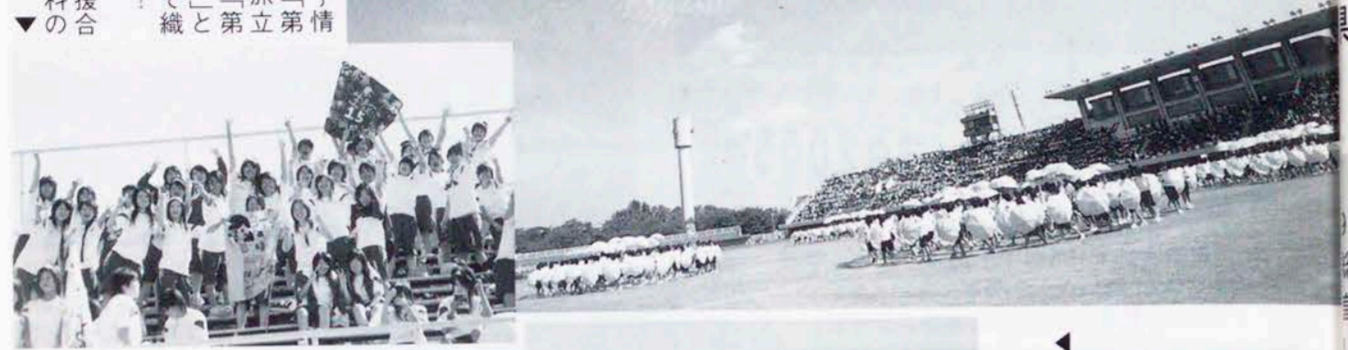
▲11月3日（木）・6日（日）に壬生町の県有地で開催された「とちぎファームフェスタ2005」の県民参加ミュージカル「ひとしずくのミルク」で、主役を演じる音楽科2年の橋本さやかさんと普通科特進コース2年の大村真佑くん。



# さわやかな秋空のもと秋季大運動会!

▶ 集団演技「時〜情熱」高1女子の第一部・青春の旅立ち、高2女子の「第二部・希望への路」ともに傘と色布で織り成す一大絵巻! 特製団旗での応援合戦は、生活教養科の皆さんです。

▼ 開会式: プラスバンド部による開式通告ファンファーレのあと、生徒会本部役員の校旗入場に続いて、中高全生徒がクラスごと趣向を凝らしての入場行進。



県総合運動公園で、中高合同の大運動会を開催!

快晴に恵まれた昨年10月14日(金)午前10:00から、宇都宮市西川田町の栃木県総合運動公園陸上競技場を会場に、中高合同での総合体育大会が実施されました。3年に一度の大運動会であるこの日は、朝早くから2,700名を超えるアスリートたちが集結! 普通科特進、普通科進学、応用文理、生活教養、情報商業、調理、音楽の高校各科と、中学はI・白の計9つのチームが、優勝カップを目指して日ごろの鍛錬の成果を競い合いました。



◀ 勇壮な和太鼓の響きに合わせて、宇都宮附名物「高1男子全員による集団演技「エッサッサ」」に、スタンド席からは大歓声!



特に、午前中に行われた集団演技「時〜情熱1部 青春の旅立ち:2部希望への路」は、総勢1,000名におよぶ高校1・2年女子生徒全員による華麗な一大絵巻、そして終盤の名物「エッサッサ」は、高校1・2年男子生徒900名からなる勇壮なるマッスルパフォーマンス! 客席からは、大きな拍手が送られていました。【写真提供:伊東写真館】

▶ 部活対抗リレー: 文化部・運動部合わせて26チームが、ユニフォーム姿で登場! バトン、ラケットあり、弓あり、茶道具あり……。

▼ 閉会式: 成績発表・講評と賞杯授与(副校長先生から)。優勝は、男子が普通科進学チーム、女子が普通科特進チームでした。



力強く生徒代表宣誓をする体育委員長の情報商業科3年・八木沢和くん。

陸上競技: 「走り幅跳び」男子の部。



▶ 締めくくりは、須賀学園「学園音頭」で、



▲ 巨大メガホンも登場! 調理科生徒の皆さんによる応援合戦。



▼ 陸上競技: 「走り高跳び」女子の部。

▲ 「今、ゴールに行きます!」高3女子・3人4脚リレーでは、まずサッカーボールを蹴りながらカラーコーンを1周、次にラグビーボールを抱えてゴォォール!





校長近影

かかる機会もなかったため、突然の御来校であった。  
先生は何年か前に講談社から「コベル先生」という宣教師のことを書いた著書が出版されているが、

昨年夏休みに入るころであったらどうか、渡辺基先生が原稿の束を持って学校にお見えになった。「須賀栄子と後継者」という著書を下野新聞社から出版することとなったので、写真を何葉か貸してほしいという御依頼であった。

渡辺基先生は宇都宮市内の小学校の校長先生としてお顔とお名前は存じ上げていたが、御退職後はお目に

随想

渡辺基著「須賀栄子と後継者」に寄せて

校長 須賀 淳<sup>あつし</sup>



平成17年度 フェスタ2005特設ス

▲須賀学園創立105周年を記念したミニ学校祭・フェスタ2005を開催。  
(11/16日教育会館前庭の特設ステージ)



▲第39回校内合唱コンクール  
(4年ぶり、9/28(水)・29(木)に実施。高1・2の全クラス参加、須賀栄子記念講堂大ホールで)

生徒会  
行事あれこれ



▲5/13(金)に弓道部(男女)の新道場開きを挙行。  
(左)祝詞奉 (右)弓始めの儀



▲10/23(日)から第60回「おやま国体」に、県選手団・ソフトテニス少年男子チームのメンバーとして出場。県選手団監督は、本校顧問の成田純先生。

 副会長 松本理沙	 副会長 日比野由貴絵	 会長 河原愛	生徒会役員	
 庶務 加藤義仁	 庶務 田谷駿光	 会計 大貫兼司		 会計 加藤佑季
 議長団 鈴木加奈子	 議長団 榎木知美	 議長団 菱木拓哉		 議長団 上野唯



今回なぜ「須賀栄子」をとりあげられたのか、その理由をおうかがいした。先生のお話では、男尊女卑の明治時代に、女性の身をもって須賀栄子先生が宇都宮に女学校を創設したことは、明治の始めアメリカから来日した何人かの女性宣教師が、大きな使命と夢を抱いて異国の地で苦難を乗り越えて学校を創設した点で共通点があるように思われたからであるとのことであった。

しかも自費出版ではなく、一般の市販図書として刊行することであるので、先生の熱意と自信のほどを察することができた。

須賀学園の創立者「須賀栄子」について書かれた書物は、私が平成十二年に須賀学園百年史として書いたもののほかに、栃木県教育史（栃木県連合教育会）や栃木県歴史人物辞典（下野新聞社）等いろいろあるが、今回の渡辺先生の「須賀栄子」を拝見して、そこには私も知らなかったことがたくさん述べられているのでびっくりした。

明治六年に群馬県館林で生れ、一か月で母を亡い、三歳のときに父を亡い、女官だった姉に育てられて宇都宮にきた須賀栄子の生い立ちや、藩主秋元家に仕え、館林藩の江戸詰め、御蔵方、御勘定方等の要職を勤めた須賀家の歴史、そして須賀学園の草創期から戦前戦後にわたる百年の歴史とその系譜について、先生は栃木県はもとより東京都や各県の歴史資料館や図書館に足を運び、また多くの方々に会って直接取材をしてまとめられたことが、「あとがき」を読んで判った。渡辺基先生の労をいとわない真摯な姿勢に頭が下がる思いである。

## 論説

# 新たな地平への提言を

副校長 須賀英之



副校長近影

中国では、一月末から二月上旬にかけて、爆竹を打ち鳴らし、にぎやかに春節（旧正月）を迎えます。春節といえば、一九九二年に鄧小平氏が改革開放と経済成長を呼びかけた南方講話の足跡をたどって、今年、北朝鮮の金正日総書記の視察が行われました。私も、最近久しぶりに上海を訪れたのですが、まさに日進月歩の経済成長と旧来の生活とのアンバランスには、一層拍車がかかっていました。



### 心躍る上海の活気

新空港から、四年後の万博開催を目指して開発が加速する浦東新区近郊までわずか三十キロの距離しかないのに、リニアモーターカーが最高時速四百三十キロで疾走し、七分で結んでいます。数年前まで土塀の粗末な長屋が立ち並んでいた場所には、百一階建ての超高層ビルが建設中ですが、そこには自宅に風呂のない現地スタッフ向けのシャワールームが必須設備となっています。

車中で携帯メールのやりとりで夢中な現地ガイドの日本語専攻の女子大生は、帽子からブーツまで最新のファッションに身を包んでいます。日本の大学生より、よほど裕福そうに見えましたが、ホワイトカラーの就職先は少ないようです。一方、杭州まで乗った古い機関車のトイレは、一等車でも木製の水が流れません。欧米のブランドショップが立ち並ぶ上海の旧市街地は、排気ガスによる大気汚染で、マスク無しには歩けませんでした。

こうした高度成長期の危うさはありませんが、私は上海に行くたびに、都市が持つ躍動感とエネルギーに大きな魅力を感じます。そして、米国のビジネススクールに留学し、帰国して起業した若手実業家たちは、やる気や自信にあふれています。この地に立てば、アイデアと努力によって、成長する広大なマーケット相手に大成功を収めることができそうな気分させてくれる、この上海の雰囲気は何なのでしょう。もちろん、日本の高度成長期がそうであったように、「働けば働いただけ給料が増え、暮らしが良くなる」という図式が基本にはありません。しかし、中国全体の「国と個人がともに成長を



期待し、地道な努力が報われることを信じ、海外諸国の良いところも取り入れよう」という姿勢は、日本がバブル経済崩壊後リストラに明け暮れ、忘れかけていたものです。

### 単なる成長でなく

いま日本は、ハイテク技術や消費拡大によって、新たな成長軌道に乗ろうとしています。日本の若者には、「現状をよし」とする考えからの転換を、大いに期待したいと思います。一方、われわれ先輩には、若者が自由かつ公正に切磋琢磨し、夢を実現できるフィールドを再構築する責務があります。

日本社会は、単なる経済成長の時代を過ぎて、総合的な生活の質の向上が課題となっています。競争より共生であり、格差を出来るだけ是正し、相手を尊重し助け合って、持続可能な社会を構築することが目標です。

今春、宇都宮市が大学生にまちづくり提案を募集したところ、コミュニティービジネスや居場所作りなど、熱心な





UTSUNOMIYA KYOWA UNV



特集1

宇都宮共和大学 シティライフ学部  
宇都宮シティライフキャンパス、誕生！

▲ 宇都宮共和大学の宇都宮シティライフキャンパス外観

■概要■

所在地/宇都宮市大通り1丁目3番18号  
(JR宇都宮駅西口から徒歩5分)  
着工/平成16年10月16日  
竣工/平成17年8月31日  
設置者/学校法人 須賀学園  
敷地面積/2,302m<sup>2</sup>  
建築面積/1,003m<sup>2</sup> 延床面積5,794m<sup>2</sup> 地上7階建  
施設内容/大講義室(230席、2室)  
中講義室(126~84席、4室)  
小講義室・ゼミ室(30~8席、7室)  
情報教室(1室)、図書室  
情報メディアセンター、地域共同研究室  
学生ホール、多目的ロビー、学生広場

新しいカリキュラムの編成と宇都宮シティライフキャンパスの開校に伴い、二〇〇六年四月、那須大学都市経済学部は、宇都宮共和大学シティライフ学部になります。

提言が寄せられました。また県の高校生商業研究発表大会では、観光や商業振興による地域活性化や次世代型路面電車(LRT)について、高校生ならではの斬新な発想が新鮮で印象的でした。宇短大の学生や本校生徒も立派に発表を行いました。

こうした自分の身近な生活に課題を発見し、そこから自分と地域とのかかわりを考え、地域から社会全体、ひいては日本から海外に思いをはせる、というベクトルが新しい。これまでは政治や経済でも、まず世界や日本がどうあるべきかを考え、その中で県は、地域は、企業や自分は、という順序でした。

系列校の宇都宮共和大学は四月に宇都宮の中心部にキャンパスを新設し、社会生活科学を教育研究の中心に据えるシティライフ学部をスタートさせます。国内総生産(GDP)世界第四位に成長した社会主義国家の中国に対して、日本が真に豊かな先進国としての存在感を発揮するための提言が発信できることを願っています。

(本稿は、筆者が下野新聞客員論説委員として、論説欄「針路」に寄稿したものに補筆したものである。)

●副校長略歴

昭和五十二年東京大学を卒業、日本興業銀行(現みずほコーポレート銀行)に勤務。人事部副調査役、産業調査部主任部員、本店営業部・業務部副部長などを歴任し、平成十二年須賀学園に戻る。現在、須賀学園副理事長、那須大学学長・宇都宮短期大学学長・同附属中学・高等学校副校長、栃木県私学審議会委員、栃木県産業教育審議会委員、栃木県産業再生委員会地域金融再生部会長などをつとめる。



**那須大学は、宇都宮共和国へ**

須賀学園創立百周年を記念して一九九九年（平成十一年）四月に創設された那須大学は、二〇〇六年四月、宇都宮共和国と名称を変更します。「共和」とは、「共にあい和して事にあたる（共同和合）」中国の古典『史記』に登場する言葉です。宇都宮市は、都心から約六十分。北関東最大の、産業・商業経済・文化芸術の中心都市です。また、世界遺産に登録された日光や陶芸のまち益子などが周辺にひかえた、緑豊かでひとに優しい都市として知られています。百有余年の歴史ある学校法人須賀学園の「共和の精神」に基づく全人教育」という教育理念を象徴する名を戴き、新たに学生の教育・地域社会への貢献に、なお一層励みたいと考えています。

※詳細は、後掲の「宇都宮共和国大学・宇短大（人間福祉学科）コーナー」をご覧ください。

**シティライフ学部の誕生**

二十一世紀一番乗りの大学として開学した宇都宮共和国大学は、日本で唯一、「都市」を学ぶ都市経済学の大学として、社会に愛される人材育成と地域社会活性化のための多くの提言をしてまいりました。近年、都市そのものの変化は目を見張るものがあり、都市を経済学の範疇だけで捉えることが困難



▲8月28日(日)に新キャンパスで行われたオープンキャンパスで、2階学生ホールでの入試相談会。

になってまいりました。まちづくりは、行政主導型から市民参加の協働型に、そして、地域の独自性をアピールする個性ある生活空間創造へ、また、IT化が進んでSOHOのようなビジネススタイルも登場するなど、人間生活の価値観は大きく変化してきたのです。そこで、わたし達の生活の場を学ぶカリキュラム（開講科目）のより一層の充実を図り、都市経済学部を、時代と共に変化する人間社会を総合的に学び、普遍的な人間生活と理想的なライフスタイルを研究教育するシティライフ学部へと進化させたのです。

宇都宮共和国大学は、自己発見の大学として、一人ひとりの学生の個性・特性を伸ばし、感性豊かな人間性の確立をお手伝いする大学です。マンモス大学では考えられないマン・ツー・マン教育の実現により可能となる、パーソナル・ユニバーシティなのです。その教育指針は、毎年、九十八%を超える就職内定率となって実証されています。

\* \* \*

宇都宮共和国大学は、ひとつづくりがまちづくりの原点と考えています。

**特集2**

**須賀学園教育会館がGRAND OPEN!**

明日のリーダーを育てる、学園新時代！

宇都宮短期大学附属中学・高等学校 第2グラウンドも完成！

緑あふれる公園から吹く風。

文教地区ならではの新しい教育環境の充実。成長と実現の学び舎。

本校隣接地の旧日本たばこ産業（株）宇都宮支店跡地に新設された須賀学園教育会館および第2グラウンドが、昨秋グラウンドオープンいたしました。

その目的は、生徒の自主学習の場の充実、進学指導の一層の強化、食堂（折々のイベントメニューの導入と、中学はテーブルバイキング方式の学校給食）、グラウンド増設によるキャンパスライフの質の向上など、本校の教育理念である「全人教育」をさらに発展させようとするものです。

**所在地**

宇都宮市睦町一丁目  
 宇短大附属中学・高校南側隣接地  
 敷地面積 一八、〇三一 m<sup>2</sup>  
 建物延床面積 四、八六八 m<sup>2</sup>  
 鉄筋コンクリート造り  
 地下1階 地上3階

▼栃木街道側からの外観





[2F 生徒自習室]

300席のブースとDVDやIN検索用の最新型PC、2,000冊を越す進学関連書籍(大学進学・キャリアデザイン・資格取得・大学入試問題集・教科参考書・専門辞書など)を有する、自学自習に最適の進学サポート空間です。



[2F グループ学習室・中学ランチルーム]  
総合学習の活動の場に最適。グループごとに研究や意見交換、コミュニケーションの場としても―。



[2F 会議室(5室)]



[3F セミナー室(大・中・小計5室)]

☆3Fセミナー室では、最新のIT・AVシステムを活用した高大連携講座や保護者・一般社会人対象の公開市民講座を開講し、生涯学習の場の提供ならびに地域文化の向上に貢献します。

☆この他、正面エントランス右手の生活教養科の生徒作品を中心にした季節感あふれるウィンドウ・ディスプレイが楽しめるのも大きな特徴です。

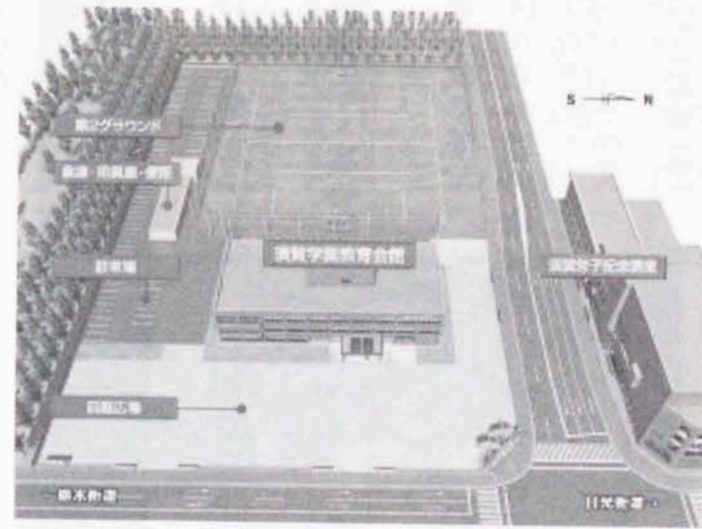
また、プラズマディスプレイによる各種情報の提供、生徒の安全に配慮したセキュリティシステムの導入などがなされています。

☆☆



[第2グラウンド]

サッカーグラウンドと100m直線、200mトラックがあり、体育の授業やスポーツフェスティバルの他、課外活動やコミュニケーションワークの一環としてのレクリエーション活動を行います。



[配置図]



主要な施設

[1F 生徒ホール]

生徒の交流の場として、また、県内初の「地産地消」と「食育」を考慮したスローフードの新しい食感を楽しめるランチルームとしても活用できます。スープバー、サラダバーも充実した250席の新しい空間です。



[1F 学園ギャラリー]

総合学園としての本学の教育関連情報を、パネルやポスター、各種行事のスナップ写真等で提供します。

【須賀学園、宇都宮共和大学、宇都宮短期大学、宇都宮短期大学附属高等学校、宇都宮短期大学附属中学校】



特集3

# 全国出場、運動部大活躍



**男子ソフトテニス部員三名が「晴れの国おかやま国体」に出場!**

第四十六回栃木県高等学校総合体育大会兼関東高等学校ソフトテニス選手権大会県予選会で、個人戦・準優勝を果たした情報商業科三年関口貴土君(男子ソフトテニス部長・芳賀町立芳賀中学校出身)と同一二年荒川達哉君(宇都宮市立陽南中学校出身)のペア!そして、同じく情報商業科一年の江間田剛史君(芳賀町立芳賀中学校出身)の三名が、十月二十三日(日)から岡山県の浦安総合公園テニスコートで開催された第六十回国民体育大会「晴れの国おかやま国体」の栃木県選手団・ソフトテニス少年男子チームの選抜選手として出場しました。なお、県選手団チーム監督は、本校男子ソフトテニス顧問の成田純先生です。[写真は、巻頭グラフ「生徒会行事あれこれ」を参照]

**男子バスケ、ウィンターカップで県優勝・全国大会出場へ!!**

十一月六日(日)に栃木市総合体育館で行われた第三十六回全国高等学校バ



スケットボール選抜優勝大会(ウィンターカップ)栃木県二次予選最終日・優勝決定戦におきまして、本校チームが宇都宮工業を105-98の僅差で下し、みごと創部以来の初優勝を飾ることができました。[十一月十八日(金)に行われた「全国大会出場報告会兼選手壮行会」の様子は、巻頭グラフ「学園の四季」を参照]昨年、一昨年と続いた準優勝の雪辱を果たした今大会!キャプテンの情報商業科三年・八木沢和くん(今市市立今市中学校出身・体育委員会委員長)、普通科進学コース三年・門井俊道くん(鹿沼市立鹿沼西中学校出身)、同二年・金勝浩平くん(宇都宮市立雀宮中学校出身)の活躍が光りました。が、十二月二十五日(日)午後四時から

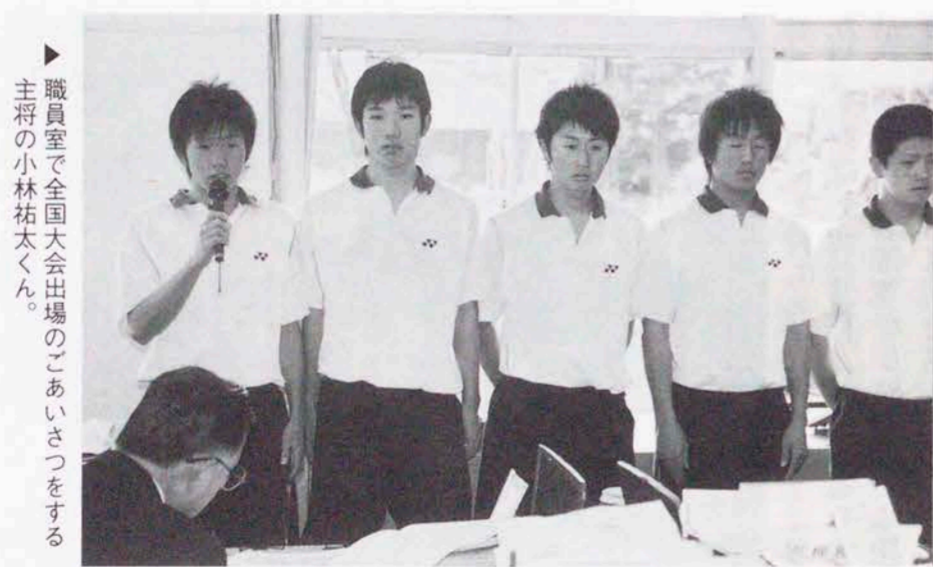


**男子ソフトテニス(団体)女子卓球(シングルス)も全国大会出場へ!**

一月六日(金)に千駄ヶ谷の東京体育館で行われた第二十四回全国高校選抜ソフトテニス関東選抜大会(インドア大会)におきまして、昨年十一月二十六日(土)に宇都宮市の清原体育館で行われた県予選会で優勝している県代表の本校男子チームが、団体で第三位に入賞!この三月二十九日(水)から名古屋で開催される全国大会への、三年ぶり三度目となる出場権を獲得することができました。

また、一月七日(土)に県トレーニングセンターで行われました第三十三回全国高校選抜卓球大会県二次予選会におきまして、「前陣速攻型」の強気なプレーを得意技とする生活教養科二年の高木麻衣さん(河内町立河内中学校出身)が、みごと女子シングルスで初優勝!栃木県代表選手として、三月二十六日(日)から広島市で行われる全国選抜本戦大会に出場することになりました。

一方の男子シングルス部門でも、普通科応用文理コース二年の小幡将次郎君(上三川町立上三川中学校出身)が堂々の準優勝!皆さまのご声援を、どうぞよろしく願っています。



職員室で全国大会出場のごあいさつをする主将の小林祐太くん。



全国大会の会場となった千駄ヶ谷・東京体育館の応援席には、校長先生ご夫妻、英之副校長先生、松浦教頭先生をはじめ、保護者や卒業生の多くの皆さんがかけつけました。

千駄ヶ谷の東京体育館で行われた全国大会では、本県代表選手団として、十年連続全国出場の強豪・初芝橋本高校(和歌山県代表)と対戦。小林充監督のもと、メンバー一丸となつてのファイナルプレーが見られました。



新設された柔道部顧問「世界の宮崎」を迎えて！  
柔道部と女子サッカー部を  
創部、弓道部もリニューアル



各種の大会で好成績をおさめている本校運動部に、昨年の四月から、柔道部と女子サッカー部が加わり、合計十八の特色あるフィールドが勢ぞろいしました。伝統的な男女弓道部も、五月十三日(金)に本格的な新道場開きをしてリニューアルスタート！

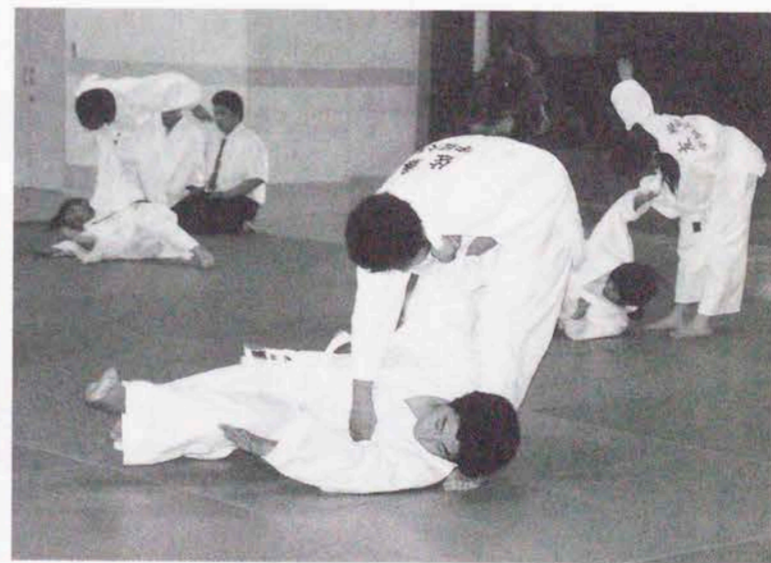
【写真は、巻頭グラフ「生徒会行事あれこれ」を参照】

特に、昨年四月から本校にお迎えした、青森県出身で日体大卒の柔道部顧問・宮崎未樹子先生(師範・柔道四段)

は、平成三年、四年と連続して全日本女子柔道体重別選手権大会で全国第三位の栄冠に輝き、バルセロナオリンピックの日本代表候補に！さらに、レスリングでは、平成八年(一九九六年)に、みごと女子レスリング世界選手権大会61キロ級で優勝(世界チャンピオン)という、華々しい経歴の持ち主です。お菓子作りが趣味という、意



▶昨年の八月下旬に行われた「日体験学習」の「部活動紹介」で。



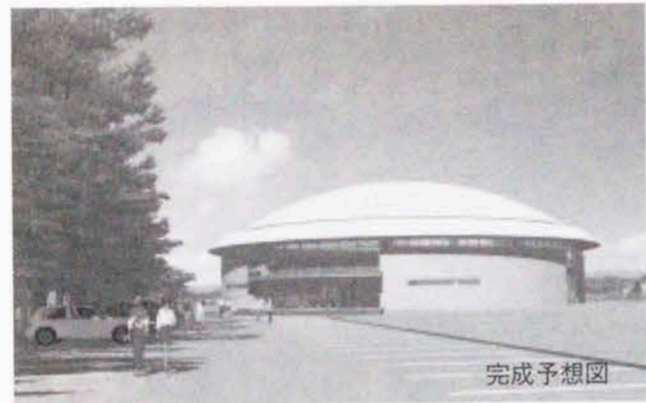
外な一面もお持ちの宮崎先生！現在、部員は男女合わせて十四名ですが、有段者(黒帯)から初心者まで経験年数はさまざま。六月二十一日(火)に道場開きが行われたばかりで畳の匂いも新しい柔道場で、世界NO.1のトップアスリート「世界の宮崎」とともに、今日も柔道部員の皆さんの厳しい鍛錬が続きます。

特集4 宇都宮短期大学  
開学四十周年記念多目的アリーナ(体育館)着工！

宇都宮短期大学の開学四十周年を記念した多目的アリーナ(体育館)が、二〇〇六年秋に完成する運びとなりました。場所は宇都宮市長坂の宇都宮短期大学グラウンド南西端、延べ面積一、五六七㎡の地上二階建てで、明るく柔らかな日差しと緑の木々がのぞめる全天

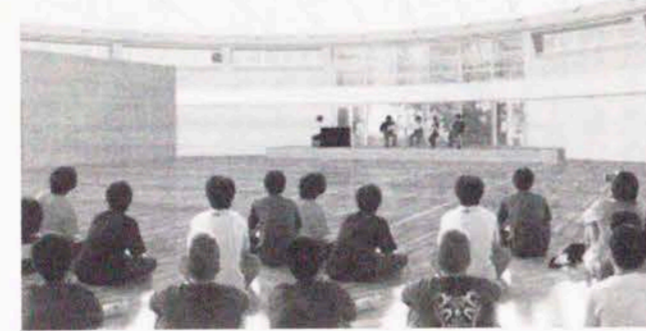
候ドーム型膜構造式の最新型多目的アリーナです。すでに昨年末の十二月二十日(火)には地鎮祭を行い、現在急ピッチで工事が進行中！本格的な全天候型体育館としての用途に加え、音楽やリトミックなどの練習の場として、さらに各種

課外活動やイベント(最大七〇〇名収容可能)にも活用できるなど、体育教育研究・発表の場として最適な室内空間を提供できます。また、ホワイエドームのプロポーションは、周辺環境との親和性にも配慮したもので、学園の記念建築物としてのシンボル性も兼ね備えています。この秋の竣工記念イベントについてのお知らせにも、どうぞご期待ください。

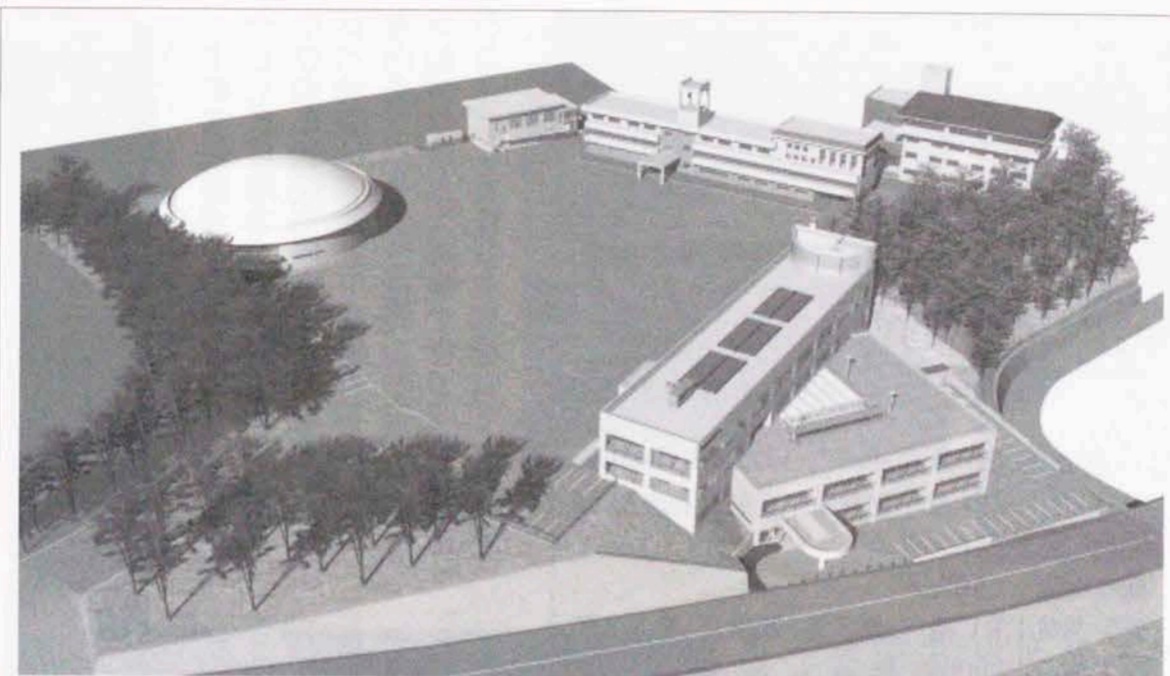


完成予想図

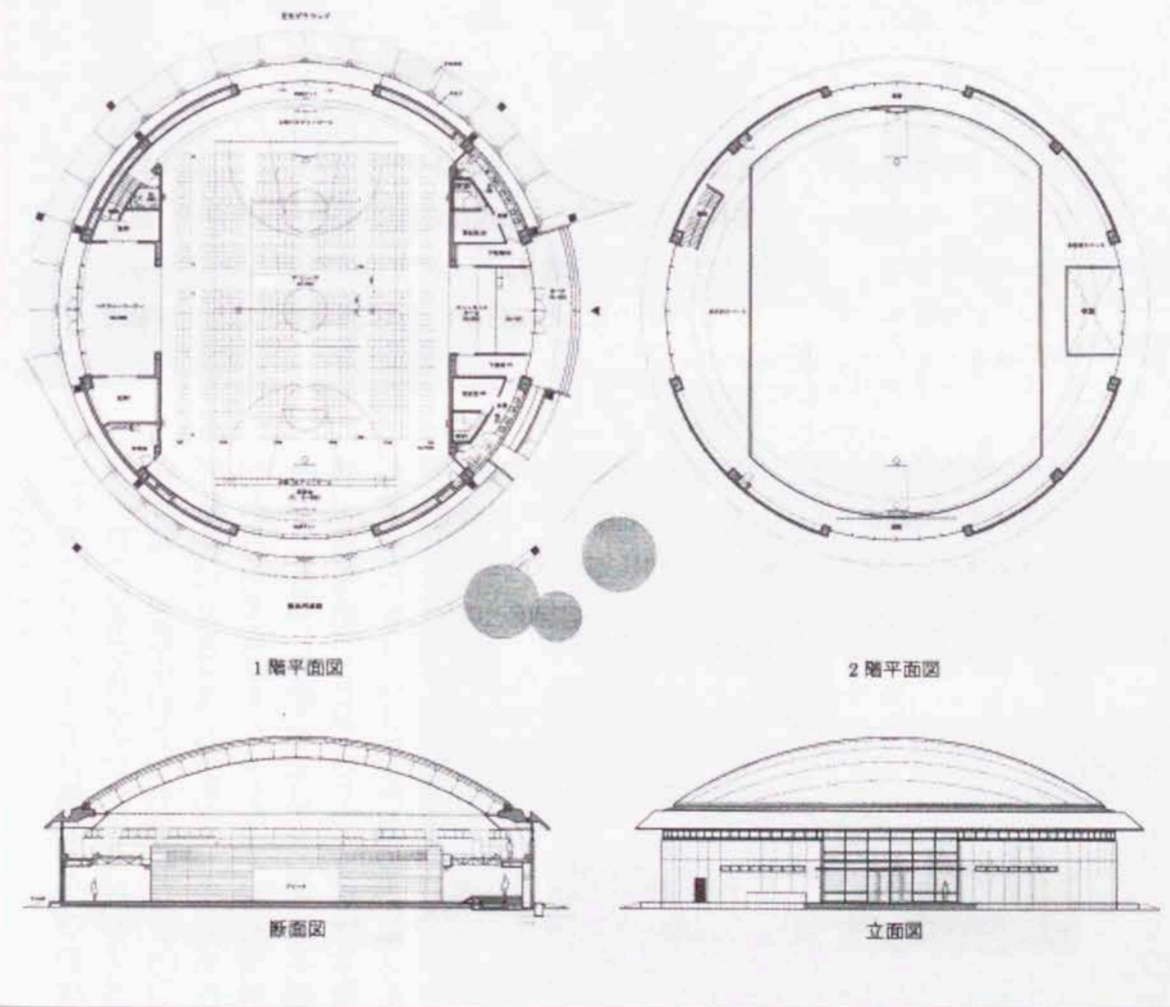
■建築概要■  
所在地：栃木県宇都宮市下荒針町長坂3829  
建築面積：1,267㎡  
延べ面積：1,567㎡  
構造・階数：RC造(一部S造・膜構造)地上2階  
竣工予定：2006年 秋  
設計・施工：東洋建設株式会社







全体配置予想図



## 一校を代表する一人となつて

—— 新生徒会長に就任して ——



新生徒会長  
河原 愛

私はこの度、平成十八年度の生徒会長を任されることになりました。皆様からの広いご支持をいただきましたことを、心からお礼申し上げます。

ただ、今年度は、例をみない会長立候補者一名ということで会長選挙は行われませんでしたので、今までにないプレッシャーを感じております。

昨年度私は、副会長として役員の皆様と共に活動してまいりました。活動の際、何度もプレッシャーに負けそうになりましたが、前生徒会長と役員の皆様、そして先生方から「自信を持ってば成し遂げられる。」という言葉をいただき、ただ懸命に頑張ったように思えます。

ところで、私達の学校の生徒生活目標として、「一人は一校を代表する」という言葉があります。この生活目標に象徴されるように、生徒会長とは文字通り学校を代表する立場であり、また、皆様方をリードしていく立場だという事を私は肝に銘じなければなりません。このことを思うと責任の重さを非常に強く感じますが、生徒一人一人が明るく参加できる活発な生徒会を目指していくためにも、それらをバネにして、役員皆様とともに、学校行事をどのように盛り上げようかと思案していきたいと思っております。

具体例としては、今年度から再開された「合唱コンクール」での新たな賞の検討、三年生の参加などです。その他にも、従

来の大きな行事として「スポーツフェスティバル」と「学校祭」があります。学校行事を更により良いものにするためには、全校生徒の皆様のご協力が必要不可欠なものです。年に一度開かれる生徒総会は生徒同士が議論できる唯一の場ですので、生徒の皆様一人一人がこのような行事にぜひ関心をもち、一人でも多い参加者により活発な意見交換がなされることを、活発な生徒会をつくる第一歩だと思います。

また、来年度も様々なボランティア活動を行っていきたくて考えています。主に、皆様には昨年同様、プリペイドカードや書き損じのハガキ、使用済み切手などを集めていただくことになろうかと思いますが、その際にはご協力をよろしくお願ひ致します。生徒の皆様一人一人の小さなご協力が、きっと世界の人々の手助けとなるはずですよ。

最後になりましたが、生徒会長として、皆様のご期待にお応えできるのだろうか、という一抹の不安はありますが、皆様の学校がより良いものとなるように、精一杯努めてまいりたいと思っております。

しかし、時には壁にぶつかる事もあると思いますが、そのような時には、役員である先輩方から教わった沢山の知恵を生かして壁を越えられるよう、役員皆様と協力し合い頑張ります。

最後に、これからの様々な生徒会活動の際には、役員皆様さんや全校生徒の皆様には多大なご迷惑をおかけすることがあるかもしれませんが、全力でご協力下さい。そして、顧問の先生方、これからもご指導の程、よろしくお願ひ致します。





### 男子バスケットボール部

僕たち男子バスケットボール部は、三年生二人、二年生十三人、一年生七人の計二十二人で活動しています。小林充先生ご指導のもと、毎日放課後、夜遅くまで練習に励んでいます。昨年はとても嬉しいことに、全国大会に出場することができました。三年生の先輩たちの「優勝したい」という強い思いと、保護者や先生方皆様の温かい応援があったからだと思います。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。残念でしたが、初出場の僕らに「全国」という壁は厚く、思い通りのプレイをすることができませんでした。しかし、この大会に出場できた喜び、負けたことの悔しさ、この大会からうまれた多くの課題をいつまでも心に刻み、日々の練習を大切に頑張っていきたいです。二月には関東大会がありました。緊張することなく自分たちのプレイを出しきり、完全燃焼して帰ってくることができました。

最後になりましたが、今年度の試合

結果を載せておきましたので、ご覧ください。

#### 《インターハイ県予選大会》

- 一回戦 宇短附84-55 足利
- 二回戦 宇短附92-75 黒磯
- 五、八位決定戦 宇短附98-72 栃木工
- 準決勝 宇短附52-83 文星附
- 三位決定戦 宇短附85-87 鹿沼東

#### 《ウィンターカップ県予選大会》

- 一回戦 宇短附 黒磯南不戦勝
- 五、八位決定戦 宇短附101-84 作新
- 準決勝 宇短附90-81 文星附
- 決勝戦 宇短附105-98 宇工

☆優勝☆全国大会出場☆  
(主将 平原龍之介)

★関連記事が、巻頭グラフ「学園の四季」および「特集3 全国出場」運動部大活躍にありますので、併せてご覧下さい。

## 学園告知板

### オーストラリアのサマセット・カレッジから交流団が来校!

すでに初秋を迎えた南半球オーストラリアはサマセット・カレッジからの高校生十七名が、昨年の六月九日(木)から二十四日(木)までの二週間にわたり本校の生徒宅へホームステイを行い、新たな日豪の交友関係がスタートすることになりました。サマセットカレッジは、オーストラリアのゴールドコースト市にある私立高校で、小学部七年間と中・高校部五年間の一貫した教育制度を採用している、ゴールドコースト市でも屈指の名門校です。今回が初めてとなる本校への来訪では、茶道や着付け教室の体験、コンピュータ授業や和食と中華料理の実習、音楽科生徒の演奏鑑賞など、高校の実際の日常生活を実体験いただきましたが、

日程後半では、宇都宮市内や世界遺産・日光の見学、そして東京デイズニッラ

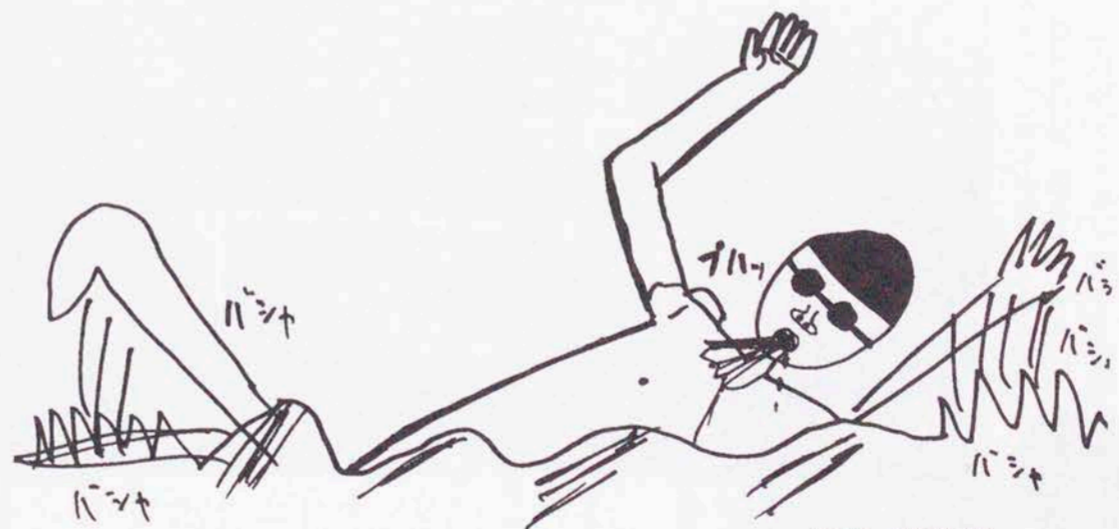


▶新2号館4Fの家庭科特別教室・大和室で「着付け教室」の体験学習

ンド、京都、広島、姫路、大阪方面への観光旅行も行われました。初夏の新緑まぶしい日本で、楽しく有意義な思い出を、たくさんつくることができました。



▶調理室で「中華料理」の実習授業に参加後、楽しい試食会

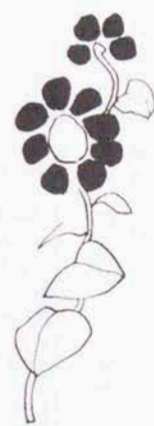


3-16 手塚友悠



**普通科二・三年生の希望者が、  
夏季リテラシー・ヒルズ語学研修に参加!**

七月十七日(日)から十九日(火)までの二泊三日の日程で、福島県石川郡にあるブリテイツ・ヒルズで、普通科二年生と同応用文理コース三年生(英語進学専攻選択者)の希望者を対象とした夏季語学研修が行われました。これは、本格的な留学疑似体験施設での合宿研修を体験することにより、英語の実践的コミュニケーション能力の体得や大学受験への動機付けをはかることを目的として、本校では昨年度から実施しているものです。福島県羽鳥自然公園の森に位置する七三、〇〇坪の広大な敷地は、実に東京ドームの約五倍! 十二世紀から十八世紀にかけての中世英国様式を忠実に再現した町並みと建物に、参加した生徒の皆さんは大喜び。また、教職員はすべて外国人の方ばかりなので、日本語は通じません。館内アドベンチャーゲームやレッスンを九十分の本校オリジナルプログラムを六講座、食事はす



べてビュッフェ形式という完全な英国スタイルの中で研修を積んだ生徒の皆さんには、TOEIC受験で学習効果の腕試しをしていただきました。



**「赤毛のアン」宇都宮公演:  
ヒロインのアンとダイアナ役で  
宇短大生が出演!**

九月十一日(日)午後一時から五時からの二回、県庁前の栃木県総合文化センターサブホールで、NPO法人国連クラシックライブ協会主催の2005NTDocomo生命のコンサート「赤毛のアン」宇都宮公演が開催されました。ヒロインのアン役には宇短大音楽科二年の神野美由紀さん、ダイアナ役には同一年の高島聡美さん、そして附属高校からは普通科特進コースの生徒男子二名と女子三名が合唱ダンスで出演しました。なお、この公演のハイライトシーンが、十一月十三日(日)、今年で第三十九回目を迎えた宇都宮短期大学祭で上演され、会場となった須賀友正記念ホールを満席に埋めた聴衆からは、大きな喝采が寄せられていました。



**「牛乳・乳製品利用料理コンクール」  
県大会で最優秀賞を受賞!**

九月二十三日(金・秋分の日)に宇都宮市内で開催された「平成十七年度牛乳・乳製品利用料理コンクール」栃木県大会(主催・栃木県牛乳普及協会)で、調理科三年の大塚弘美さん(栃木市立東陽中学校出身)が最優秀賞、同二年の山田茉莉さん(今市市立落合中学校出身)が優秀賞を受賞しました。応募総数二六〇点の中から書類選考を経た十人が、日ごろの料理の腕前を競い合った今大会。「じゃがいもとカッテージチーズの焼き饅頭和風牛乳あんかけ」でみごと県チャンピオンに輝いた大塚さんは、十一月十三日(日)に東京・池袋で行われた全国大会にも、栃木県代表として出場しました。



**きのこ・山菜料理コンクールで  
最優秀賞を受賞!**

十月二十一日(金)にテプロコ・ラ・フォンテで行われた「第十八回きのこ・山菜料理コンクール」(栃木県・栃木県特産物産協会・主催)本審査の一般の部(高校生以上)におきまして、調理科三年の田辺綾子さん(旧栗野町立清洲中学校出身)が「スパイシー☆ドリアのきのこ包み風」で最優秀賞を受賞!今年三月に東京で開催される全国大会への出場権をゲットしました。また、一般の部の優秀賞には調理科三年の田内彩さん(高根沢町立阿久津中学校出身)が「きのこが香るシフォンケーキクリーム添え」で入賞、さらにジュニアの部(中学生以下)では、宇短大附属中の益子美咲さん(黒羽町立黒羽小学校出身)が「ヒンヤリ冷たいきのこの具だくさんさんちやく」で優秀賞を受賞しました。食用きのこ・山菜を使った新しいアイデアメニューのご披露を、ぜひ期待したいものです。

**フェスタ2005  
須賀学園創立五周年記念学校祭開催!**

本学園創立一〇五周年と須賀学園教育会館グランドオープンを記念した中学・高校合同のミニ学校祭フェスタ2005が、十一月六日(日)に開催され、二、〇〇名を超える中高生や一般のお客様をお迎えして盛大に行われました。



アカペラコンサートで熱唱する、おなじみ! 合唱団UFOの先生方



まず、第1会場の教育会館では、3Fの各セミナリー室を一般公開しての宇短大福祉公開講座やワークショップ、各学科・部活動の展示と行事紹介、2Fグループ学習室での第二回学校見学会、1F生徒ホールでの調理科レストラン、そして前庭特設ステージでの各種野外コンサートやNTT防災通信シ



▶教育会館前庭の特設ステージ、プラスバンド部の演奏

ステム車展示。第2グラウンドでは、各種模擬店と屋台村での軽食販売、サッカー部のミニゲーム・フットサル大会などが盛大に行われました。また、第2会場となった須賀栄子記念講堂大ホールでは、生活栄養科のフアッシュョーや音楽科のオペレッタ「天使にラブソング」、演劇部の創作演劇



▶普通科特進コース二年生による模擬店に、ミニちゃん登場！

「ピ・ヒューマン」、プラスバンド部演奏などと、同小ホールでの英語スピーチ、音楽科ミニコンサート、校内合唱コンクール上位入賞クラスによる発表等、見所が盛りだくさんの思い出に残る楽しい秋の一日になりました。

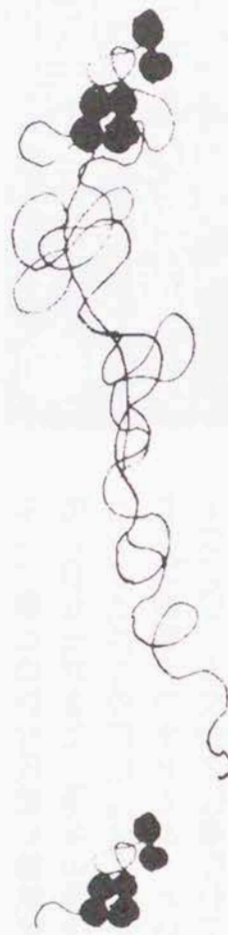


▶「君のシュートに弾けん」フットサル大会の優勝チーム

### かんぴょう料理コンクールで 栃木県知事賞を受賞！

十月二十八日(金)栃木県消費生活センターで行われた栃木県かんぴょう生産流通連絡協議会主催の「第6回かんぴょう料理コンクール本審査会」で、生活栄養科一年の中山知美さん(宇都宮市立宝木中学校出身)が「かんぴょうとかぼちゃの蒸しパン」で特賞、栃木県知事賞を、また同二年の飯野美紀さん(宇都宮市立横川中学校出身)が「かんぴょう水ぎよーざ」で二等賞、JA全農とちぎ県本部長賞を、それぞれ受賞しました。

「地産地消」と「スローフード」のあり方が注目される今日、栃木県産の良質で安全な「かんぴょう」を使ったアイデア料理を、ぜひ賞味してみたいものです。



### 「ファミリーミートクッキングコンテスト」で 優秀賞を受賞！

十一月十五日(火)午前十時から宇都宮市総合コミュニティセンターで行われました「第十二回国産食肉コンクール栃木県大会」(栃木県食肉事業協同組合連合会・主催)で、普通科応用文理科コース(服飾フードデザイン専攻)二年の児玉亜矢さん(宇都宮市立陽西中学校出身)が、みごと第二位・優秀賞の栄冠を獲得することができました。児玉さんの入賞作品は、豚ロース肉六〇〇gをメインの食材にした、食材費が二、〇〇〇円でできる「豚ロースの塩釜焼き」です。

新鮮で安全な国産食肉を使った新しい感覚のアイデア料理に、皆さまもぜひ挑戦してみたいかがですか？

### 県主催「省エネチャレンジ大作戦」で 本中学・高校が優秀賞に！

このたび栃木県(生活環境部環境局)主催の「省エネチャレンジ大作戦」におきまして、全部門で「三〇〇組」が参加した中で、本中学・高校が最優秀賞を受賞することができました。これは、省エネライフの普及と推進を目標に、県民総ぐるみで実践活動に取り組むことを目指そうとする栃木県からの呼びかけに応じて、小中学校以外の「その他学校部門」に参加した本校が、平成十七年七月一日から九月三十日の三ヶ月間、電気使用量を平成十六年の同時期より大幅に縮小できたことに対する大きな評価です。特に、猛暑続きの昨夏でしたが、エアコンの室内設定温度28℃で全職員・生徒が協力できた結果でもあります。表彰式は、一月二十八日(金)午前十一時からマロニエプラザの大展示場ステージで行われましたが、例年になく厳しい寒さが続くこの冬は、ぜひ全員が「ウォームピス」で乗り切っていたいだきたいものです。



## ◆◆ 校 史 と 校 章 ◆◆

平成17年は、ミレニアム(新1000年紀)21世紀の5年目にあたります。須賀学園は、昨年11月3日で創立105周年の記念日を迎えましたが、平成11年4月に全国初の都市経済学部をもつ大学として開学後7年目を迎えた那須大学が、この4月からは宇都宮共和大学シティライフ学部と校名・学部名を改称して新スタート、また平成14年4月に新設された普通科・応用文理コースも4年目を迎えることができました。さらに、昨年の9月には、教育会館と第2グラウンドがグランドオープンし、本学園の教育環境の拡充がはかられました。

思えば、本学園は明治33年(1900年)に須賀栄子先生によって創立されました。栄子先生は、女子に最も喫緊な技芸を教授され、その時代と境遇に順応すべき実践的婦人の養成を本学教育の趣旨となし、共和裁縫教習所から明治34年共和裁縫女学校、大正13年宇都宮須賀女学校、昭和7年宇都宮女子高等職業学校と校名を改め、学校を発展させてゆかれました。その後を第2代校長の須賀友正先生が受け継がれ、昭和21年須賀高等女学校、同23年学制改革により宇都宮須賀高等学校と校名変更をし、さらに同42年宇都宮短期大学(音楽科)を新設し、高校も宇都宮短期大学附属高等学校と改名されました。

その友正先生の後を引き継がれたのが、第3代目現校長の須賀淳先生です。先生は、昭和58年宇都宮短期大学附属中学校(中・高6か年一貫教育)を併設され、那須大学開学、短大の学科増設、教育会館および第2グラウンド新設と、ますます学園を発展させ現在に至っています。

本校の生活目標である「一人は一校を代表する」という言葉の意味は、本校生徒一人一人が、それぞれに自らの価値を知り、その価値を自覚して生活することこそ人間の大きな喜びにつながり、幸福への第一歩にもなるというものです。ここには、創立者須賀栄子先生が掲げられた「全人教育」の精神が、100余年変わらずに脈々と生きついでいます。

また、現在に至るまで、本校にはいくつかの校章がありましたが、現在の校章は、カタカナの「ス」を3個組み合わせて図案化した須賀家の合印で、その中央に「高」の文字が挿入されています。(合印とは、いわば目印のようなもので、昔戦場で敵味方が入り乱れて戦うとき、その腕につけさせ、敵か味方かが見分けられるようにしたものです。)これは、須賀家の家系譜から第2代目校長須賀友正先生が校章と定めたもので、文字は金色、生地は純白色ですっきりとしており、いかにも清純な感じのする校章です。現校旗と同じ、昭和34年11月3日に、創立60周年記念事業の一環として制定されました。